

地域脱炭素マッチングイベント

岐阜県山県市

市民環境課環境政策室
主任 笠井 進

着手したい事業

- 1 中山間地域での再エネ導入
- 2 交通分野の脱炭素化
- 3 市民や事業者への人材育成
- 4 公共施設(ガス・灯油)の
カーボンオフセット

わがまちの熱い思い(ここだけは負けない)

01 ゼロではなくマイナス

2022年 カーボン・マイナス・シティ宣言表明
2050年温室効果ガス実質マイナスを目指す

02 短期間での事業化

2022年 脱炭素事業 胎動
環境省1-1号事業 採択
普及啓発イベント(サステナブル山県) 開催

2023年 地域脱炭素移行・再エネ推進交付金(重点対策加速化事業) 採択
環境省1-4号事業 採択
脱炭素まちづくりアドバイザー派遣制度 活用

2024年 環境教育プログラム 創設
企業版ふるさと納税基金条例 制定
公共オンサイトPPA事業 始動

2025年 環境価値創出事業 始動
新築ZEB認証取得(いわ桜コミュニティセンター)
オフサイトPPA事業 始動(予定)

わがまちの弱点（解決したい悩み）

01 ノウハウ不足

短期間での事業化には自信がありますが、中長期目線での事業化に不安

02 マンパワー不足

事業始めて4年。職員だけで事業拡大に不安

03 削減目指す根幹事業が未創出

2050年マイナスを実現させる主軸となる事業がない

人口減少

担い手不足

ピンチ>>>チャンス

(課題)

(ビジネス)

遊休地の利活用

次代につなぐ人材育成



最後に

Let'sカーボンマイナスチャレンジ

本気で一緒に挑戦しませんか？

清聴ありがとうございました

